

令和8年度 前期 121数学I (1)

- 1 使用教科書 「改訂版 新数学I」(東京書籍)
- 2 使用学習書 「新数学I」(NHK出版)
- 3 使用教室 (学習の手引で確認すること)
- 4 提出期限・面接指導等

※高校講座・・・NHK高校講座関連番号

No.	提出期限	学習内容	高校講座	教科書ページ	学習書ページ	面接指導実施日
1	5月7日(木)	1章 数と式 1節 文字と式	1~2	24~26 32~41	7~22	
2	5月20日(木)	1章 数と式 1節 文字と式 2節 実数	3~6	6 42~52	23~42	
3	6月3日(木)	1章 数と式 2節 実数 3節 方程式と不等式	1 5~7 9~10	8, 27 52~63	43~49	
4	6月17日(木)	1章 数と式 3節 方程式と不等式	9~10 16	64~69	50~56	
5	7月1日(木)	1章 数と式 3節 方程式と不等式 5章 集合と論証 1節 集合と論証	16 39 40	28 70~71 150~155	57~59 156~168	
6	7月15日(木)	5章 集合と論証 1節 集合と論証	39~40	156~160	169~174	

5 面接指導出席時の注意

- ① 開始時刻に遅れて入室した場合、出席は認められません。
- ② 面接指導や校内でのルール、教員の指示を守れない場合、出席は認められません。
- ③ 携帯電話等の使用や私語、飲食等はできません。
- ④ 居眠りやレポート作成などの行為があった場合、出席は認められません。

6 レポートについて

- ① 教科書・学習書・プリント等をよく見て自分で考えて解いてください。他の生徒のレポートを写すことや、他人にレポートを完成させること(代筆)は厳禁です。再提出または不合格など厳しい指導があります。
- ② 期限までに提出してください。面接指導に積極的に出席し、レポート作成の参考にしましょう。
- ③ 「主体的に学習に取り組む態度」の問題はレポートの点数には含まず、別に評価します。未記入でも不備にはなりません、成績評価の一部になります。
- ④ 提出期限までに受付されたレポートで、解答が教科・科目の指示に従っていない場合や、評価が59点以下の場合は再提出になります。再提出の期限は提出期限の2週間後の16:00までです。
- ⑤ レポート提出の際、空欄がないように注意してください。空欄が3つ以上あった場合は不備となり、受付されず返却されます。
- ⑥ レポートに氏名バーコードシールを貼り、レポートのおもてうらの全体が確認できるPDFファイル(ファイル名は「登録番号-121-回数(後期は前期との重複を避けるために回数の前に1を付け加える)」にしてTeamsで提出してください。レポートの解答の一部が確認できない場合やPDF形式でなければ不備となり、受付されず返却されます。
- ⑦ 提出期限の1週間後の16:00までは提出猶予期間になります。提出猶予期間に提出されたレポートは、不備や評価が59点以下の場合は即不合格となりますので、十分注意して提出してください。提出猶予期間に合格したレポートの評価は一律60点となります。
- ⑧ 各回のレポートが不合格となった時点で前期の単位は修得できません。以降のレポート提出、面接指導への出席は無効となります。
- ⑨ わからないところは、来校して(または電話で)直接質問してください。Teamsでの質問については即座に対応できないこともあるため、急ぐときは電話で確認してください。質問への回答は8:30~16:55に行います(通信制の休日を除く)。

7 成績評価について

前期・後期の成績は、(1)知識・技能、(2)思考・判断・表現、(3)主体性、の3つの観点で、レポート・定期考査・面接指導等をもとに総合的に評価します。

<科目担当からの連絡>

- ① 評価基準については前・後期ともに以下の通りです。
 - ・観点1(知識・技能)と観点2(思考・判断・表現)は、定期考査の成績からそれぞれ100点満点で評価します。観点3(主体的に学習に取り組む態度)は、レポート得点の合計点を50点満点に、各レポートの「主体的に学習に取り組む態度」の問題6回分の合計点を40点満点に、出席回数を10点満点にそれぞれ換算し、100点満点で評価します。
 - ・総合評点は、観点1を40点満点に、観点2を30点満点に、観点3を30点満点に換算した3観点の合計点で算出します。
- ② 答えのみを書いていて、必要な途中式や計算が書かれていない場合は再提出となります。
- ③ 「教科書」、「氏名バーコードシール」を忘れたら出席を認めません。
- ④ 教室を間違えた場合、出席認定はできません。
- ⑤ 面接時間は、レポート作成の時間ではありません。学習範囲の中で、特に重要な部分などを中心に学習を行います。面接時間中は、担当者の指示を聞いて取り組んでください。
- ⑥ 必要出席時数は2時間ですが、各レポートに1時間の出席、つまり6時間の出席を心掛けてください。

令和8年度前期 122数学I(2)

- 1 使用教科書 「改訂版 新数学I」(東京書籍)
- 2 使用学習書 「新数学I」(NHK出版)
- 3 使用教室 (時間割で確認すること)
- 4 提出期限・面接指導実施日等

No.	提出期限	学習内容	高校講座	教科書ページ	学習書ページ	面接指導実施日
1	5月7日(木)	3章 三角比 1節 鋭角の三角比	22	104~109	96~105	
2	5月20日(水)	3章 三角比 1節 鋭角の三角比	23,31	110~116	106~111	
3	6月3日(水)	3章 三角比 2節 三角比の応用	25~27	117~121	112~121	
4	6月17日(水)	3章 三角比 2節 三角比の応用	23~27	122~127	122~124	
5	7月1日(水)	4章 データの分析 1節 データの分析	32	130~137	126~139	
6	7月15日(水)	4章 データの分析 1節 データの分析	33~35	138~148	140~153	

※高校講座・・・NHK高校講座関連番号

5 面接指導出席時の注意

- ① 開始時刻に遅れて入室した場合、出席は認められません。
- ② 面接指導や校内でのルール、教員の指示を守れない場合、出席は認められません。
- ③ 携帯電話等の使用や私語、飲食等はできません。
- ④ 居眠りやレポート作成などの行為があった場合、出席は認められません。

6 レポートについて

- ① 教科書・学習書・プリント等をよく見て自分で考えて解いてください。他の生徒のレポートを写すことや、他人にレポートを完成させること(代筆)は厳禁です。再提出または不合格など厳しい指導があります。
- ② 期限までに提出してください。面接指導に積極的に出席し、レポート作成の参考にしましょう。
- ③ 「主体的に学習に取り組む態度」の問題はレポートの点数には含まず、別に評価します。未記入でも不備にはなりませんが、成績評価の一部になります。
- ④ 提出期限までに受付されたレポートで、解答が教科・科目の指示に従っていない場合や、評価が59点以下の場合は再提出になります。再提出の期限は提出期限の2週間後の16:00までです。
- ⑤ レポート提出の際、空欄がないように注意してください。空欄が3つ以上あった場合は不備となり、受付されず返却されます。
- ⑥ レポートに氏名バーコードシールを貼り、レポートのおもて・うらの全体が確認できるPDFファイル(ファイル名は「登録番号-122-回数(後期は前期との重複を避けるために回数の前に1を付け加える)」)にしてTeamsで提出してください。レポートの解答の一部が確認できない場合やPDF形式でなければ不備となり、受付されず返却されます。
- ⑦ 提出期限の1週間後の16:00までは提出猶予期間になります。提出猶予期間に提出されたレポートは、不備や評価が59点以下の場合は即不合格となりますので、十分注意して提出してください。提出猶予期間に合格したレポートの評価は一律60点となります。
- ⑧ 各回のレポートが不合格となった時点で前期の単位は修得できません。以降のレポート提出、面接指導への出席は無効となります。
- ⑨ わからないところは、来校して(または電話で)直接質問してください。Teamsでの質問については即座に対応できないこともあるため、急ぐときは電話で確認してください。質問への回答は8:30~16:55に行います(通信制の休日を除く)。

7 成績評価について

前期・後期の成績は(1)知識・技能、(2)思考・判断・表現、(3)主体性、の3つの観点で、レポート・定期考査・面接指導等をもとに総合的に評価します。

<科目担当者からの連絡>

- ① 評価基準については前・後期ともに以下の通りです。
 - ・観点1(知識・技能)と観点2(思考・判断・表現)は、定期考査の成績からそれぞれ100点満点で評価します。観点3(主体的に学習に取り組む態度)は、レポート得点の合計点を50点満点に、各レポートの「主体的に学習に取り組む態度」の問題6回分の合計点を40点満点に、出席回数を10点満点にそれぞれ換算し、100点満点で評価します。
 - ・総合評点は、観点1を40点満点に、観点2を30点満点に、観点3を30点満点に換算した3観点の合計点で算出します。
- ② 答のみを書いていて、必要な途中式や計算が書かれていない場合は再提出となります。
- ③ 「教科書」、「氏名バーコードシール」を忘れたら出席を認めません。
- ④ 教室を間違えた場合、出席認定はできません。
- ⑤ 面接時間は、レポート作成の時間ではありません。学習範囲の中で、特に重要な部分などを中心に学習を行います。面接時間中は、担当者の指示を聞いて取り組んでください。
- ⑥ 必要出席時数は2時間ですが、各レポートに1時間の出席、つまり6時間の出席を心掛けてください。

令和8年度 前期 123数学Ⅱ

- 1 使用教科書 「新数学Ⅱ」(東京書籍)
- 2 使用学習書 「新数学Ⅱ」(NHK出版)
- 3 使用教室 (時間割で確認すること)
- 4 提出期限・面接指導等

※高校講座・・・NHK高校講座関連番号

No.	提出期限	学習内容	高校講座	教科書ページ	学習書ページ	面接指導実施日
1	5月7日(木)	1章 方程式・式と証明 1節 式の計算 2節 2次方程式	2～10	4～19	7～40	
2	5月20日(木)	1章 方程式・式と証明 3節 高次方程式 4節 式と証明	11～16	20～32	41～62	
3	6月3日(木)	2章 図形と方程式 1節 座標と直線の方程式	17～23	34～47	63～79	
4	6月17日(木)	2章 図形と方程式 1節 座標と直線の方程式 2節 円の方程式	24～30	48～56	80～95	
5	7月1日(木)	2章 図形と方程式 3節 軌跡と領域 3章 三角関数 1節 三角関数	31～40	57～71	96～123	
6	7月15日(木)	3章 三角関数 1節 三角関数 2節 加法定理	41～50	72～83	124～142	

5 面接指導(授業)出席時の注意事項

- ① 定刻より遅れて入室した場合は、出席を認めません。
- ② 面接や校内でのルール及び教員の指示を守れない場合は出席を認めません。
- ③ 面接指導時間中、携帯電話等の使用や私語、飲食等はできません。
- ④ 居眠りやレポート作成などの行為は、授業に参加していないものとして出席を認めません。

6 レポートについて

- ① 教科書・学習書・プリント等をよく見て自分で考えて解いてください。
・他の生徒のレポートを写すことや、他人にレポートを完成させること(代筆)は厳禁です。再提出または不合格など厳しい指導があります。
- ② 期限までに提出してください。面接指導に積極的に出席し、レポート作成の参考にしましょう。
- ③ 「主体的に学習に取り組む態度」の問題はレポートの点数には含まず、別に評価します。未記入でも不備にはなりませんが、成績評価の一部になります。
- ④ 提出期限までに受付されたレポートで、解答が教科・科目の指示に従っていない場合や、評価が59点以下の場合は再提出になります。再提出の期限は提出期限の2週間後の16:00までです。
- ⑤ レポート提出の際、空欄がないように注意してください。空欄が3つ以上あった場合は不備となり、受付されず返却されます。
- ⑥ レポートに氏名バーコードシールを貼り、レポートのおもて・うらの全体が確認できるPDFファイル(ファイル名は「登録番号-123-回数(後期は前期との重複を避けるために回数の前に1を付け加える)」)にしてTeamsで提出してください。レポートの解答の一部が確認できない場合やPDF形式でなければ不備となり、受付されず返却されます。
- ⑦ 提出期限の1週間後の16:00までは提出猶予期間になります。提出猶予期間に提出されたレポートは、不備や評価が59点以下の場合には即不合格となりますので、十分注意して提出してください。提出猶予期間に合格したレポートの評価は一律60点となります。
- ⑧ 各回のレポートが不合格となった時点で前期の単位は修得できません。以降のレポート提出、面接指導への出席は無効となります。
- ⑨ わからないところは、来校して(または電話で)直接質問してください。Teamsでの質問については即座に対応できないこともあるため、急ぐときは電話で確認してください。質問への回答は8:30～16:55に行います(通信制の休日を除く)。

7 成績評価について

前期・後期の成績は、(1)知識・技能、(2)思考・判断・表現、(3)主体性、の3つの観点で、レポート・定期考査・面接指導等をもとに総合的に評価します。

<科目担当からの連絡>

- ① 評価基準については前・後期ともに以下の通りです。
・観点1(知識・技能)と観点2(思考・判断・表現)は、定期考査の成績からそれぞれ100点満点で評価します。観点3(主体的に学習に取り組む態度)は、レポート得点の合計点を50点満点に、各レポートの「主体的に学習に取り組む態度」の問題6回分の合計点を40点満点に、出席回数を10点満点にそれぞれ換算し、100点満点で評価します。
・総合評点は、観点1を40点満点に、観点2を30点満点に、観点3を30点満点に換算した3観点の合計点で算出します。
- ② 答えのみを書いていて、必要な途中式や計算が書かれていない場合は再提出となります。
- ③ 「教科書」、「氏名バーコードシール」を忘れたら出席を認めません。
- ④ 教室を間違えた場合、出席認定はできません。
- ⑤ 面接時間は、レポート作成の時間ではありません。学習範囲の中で、特に重要な部分などを中心に学習を行います。面接時間中は、担当者の指示を聞いて取り組んでください。
- ⑥ 必要出席時数は2時間ですが、各レポートに1時間の出席、つまり6時間の出席を心掛けてください。

NHKテレビ 高校講座 数学 I

2026年度 年間放送計画表 (案)

(2025年11月19日現在)

Eテレ 月曜日 午前10:20～10:40

※この番組は、放送局の再放送です。
 ※放送局によっては番組や特別番組などで変更になる場合があります。
 ※その際は番組ホームページでご確認ください。

放送日	タイトル	学習のポイント
4/13	1 ガイダンス、循環小数	● 約数のしめた ● 循環小数 (例: 果敢)
20	2 式の展開	● 式の展開の基本 ● 乗法公式を知る ● 乗法公式による式の展開
27	3 因数分解	● 因数分解の基礎 ● 因数分解を使って因数分解をする
5/4	4 式の展開と因数分解の応用	● 式の展開の応用 ● たすきがけによる因数分解 ● 因数分解の応用
11	5 実数、有理数、無理数	● $\sqrt{}$ の意味 ● $\sqrt{}$ を使う ● $\sqrt{}$ の乗法
18	6 ルートの基本計算	● $\sqrt{}$ の約法 ● $\sqrt{}$ の乗法 ● $\sqrt{}$ の加減の結合
25	7 有理化	● $\sqrt{}$ の約法 ● 有理化とは ● 有理化の実際
6/1	8 無理数の近似値	● 平方根とは ● 平方根の表の使い方 ● 身の回りにある数値を調べる
8	9 1次不等式を解く	● 不等式とは ● 1次不等式の解き方 ● 文字を含む1次不等式
15	10 1次方程式・1次不等式の応用	● 1次方程式の文意題 ● 1次不等式の文意題 ● 連立1次不等式
22	11 関数	● 1次関数 ● 2次関数 ● コンピューターでグラフをかく
29	12 2次関数の頂点	● 関数の平方移動の公式 ● 平方完成 ● 2次関数の頂点
7/6	13 2次関数のグラフをかく	● 平方完成でグラフをかく ● 因数分解でグラフをかく ● 2次関数のグラフの性質
13	14 2次関数の最大値・最小値	● 関数の最大値・最小値 ● 定数項とは ● 定数項のある関数の最大値・最小値
20	15 2次関数のグラフを応用する	● 2次関数のグラフ移動 ● 2次関数の最大・最小の応用 ● 2次関数の決定
27	16 2次方程式を解く	● 方程式とは ● 2次方程式を因数分解で解く ● 2次方程式を解の公式で解く

夏期講座 8月3日(月)～8月28日(金)

夏期講座全5回から選んだ授業のための追加などを
 科目の別開帳をばなれて放送します。

8/31	17 グラフと2次方程式	● 2次方程式と2次関数の関係 ● 2次関数のグラフとx軸の共通点の探求 ● 2次関数のグラフとx軸の共通点
9/7	18 2次方程式の応用	● 条件からの方程式の立て方 ● 文章題を2次方程式で解決する ● 2次方程式の性質の確認
14	19 2次不等式	● 2次不等式の考え方 ● 2次不等式と2次関数の関係 ● 2次不等式を解く

※「タイトル」/学習のポイント」は、制作の過程で変更になる場合があります。

21	2次関数	20 2次不等式の応用	● 2次不等式の決定条件 ● 連立不等式 ● 2次不等式の文意題
28	21 2次関数を情報機器でかく	● 2次関数の変化をみる ● 2次関数でグラフ化する ● 類似な三角形	
10/5	22 鋭角の三角比の定義	● 正弦、余弦、正接 ● 三角比の役割	
12	23 三角比の相互関係	● オブジェクトとコンテキストで表す ● オブジェクトとコンテキストの2乗の和 ● 三角比の相互関係を使う	
19	24 鈍角の三角比	● 鋭角に三角比を用いる ● 鈍角の三角比を使う	
26	25 三角形の面積	● 三角比を用いる三角形の面積 ● 三角形の面積の公式 ● 三角形面積の公式の利用	
11/2	26 正弦定理	● 正弦定理とは ● 正弦定理の使い方 ● 正弦定理と外角の半角を求める	
9	27 余弦定理	● 余弦定理とは ● 余弦定理の使い方 ● 正弦定理と余弦定理の使い分け	
16	28 三角比と図形の計量	● 正弦定理や余弦定理を実際に使う ● 正多角形について考える ● 三角比の表を使う	
23	29 三角形の形状	● 三角形の成立条件 ● 正弦定理から三角形の形状を知る ● 余弦定理から三角形の形状を知る	
30	30 立体図形への応用	● 立体図形の切り方 ● 立体図形に比較・余弦定理を使う	
12/7	31 いろいろな角を測る	● 角を測る ● 木の高さを測る ● 建物の高さを知る	
14	32 平均	● 平均の意味 ● いろいろな平均 ● いろいろな平均	
21	33 分散、標準偏差	● 分散を求める ● 標準偏差を求める ● 分散・標準偏差からわかること	

冬期講座 12月28日(月)～1月8日(金)

冬期講座全5回から選んだ授業のための追加などを
 科目の別開帳をばなれて放送します。

1/11	34 散布図	● 散布図とは ● 散布図を作る ● 散布図を読む
18	35 相関係数	● 相関係数とは ● 相関係数を求める ● 相関係数からわかること
25	36 表計算ソフト	● 表計算ソフトの役割 ● セル ● テーブルの分析
2/1	37 仮設検定	● 仮定検定 ● 検定検定
8	38 いろいろな統計量	● テーブルをまとめる ● テーブルをまとめる ● テーブルを分析する
15	39 集合	● 集合 ● ベン図 ● カルノー図
22	40 命題	● 命題と論理 ● 命題条件・十分条件

春期講座 3月1日(月)～4月2日(金)

春期講座全5回から選んだ授業のための追加などを
 科目の別開帳をばなれて放送します。

NHK ラジオ 高校講座 数学II

2026年度 年間放送計画表(案)

(2025年11月19日現在)

FM 火曜日(明後夜)・水曜日(夜明け) 午前3:20~3:40

※この番組は、お住まいの地域によって、放送日時が異なる場合があります。ご了承ください。

Table with columns for 放送日 (Broadcast Date), 時間 (Time), and 学習のポイント (Learning Points). It lists various mathematical topics like 1次方程式, 2次方程式, 関数, and 三角関数.

Table with columns for 放送日 (Broadcast Date), 時間 (Time), and 学習のポイント (Learning Points). It covers topics like 2直線の関係, 円の方程式, and 不等式の表す領域.

夏期講座 8月4日(火)~8月30日(日)

Table with columns for 放送日 (Broadcast Date), 時間 (Time), and 学習のポイント (Learning Points). It details advanced topics for the summer course, including 一般角, 三角関数, and 加法定理.

2026 NHKラジオ講座(数学II)

Table with columns for 放送日 (Broadcast Date), 時間 (Time), and 学習のポイント (Learning Points). It covers logarithmic functions, exponential functions, and rates of change.

冬期講座 12月29日(火)~1月10日(日)

Table with columns for 放送日 (Broadcast Date), 時間 (Time), and 学習のポイント (Learning Points). It covers advanced topics like 導関数, 微分係数, and 積分.

Table with columns for 放送日 (Broadcast Date), 時間 (Time), and 学習のポイント (Learning Points). It covers trigonometric functions, addition theorems, and integration.

春期講座 3月9日(火)~4月4日(日)

Table with columns for 放送日 (Broadcast Date), 時間 (Time), and 学習のポイント (Learning Points). It covers advanced integration, probability, and statistics.

2026 NHKラジオ講座(数学II)